第8回 市長が訪問！

熊谷の元気な企業や団体を紹介します！

埼北水産株式会社（佐谷田）

埼北水産（株）は昭和44年当時、県北地域では手に入りにくかった新鮮な海産物を提供したいという想(おも)いを抱いて創業しました。

“食文化への貢献”を経営理念に掲げ、時代の変化に応じて、外食事業、輸出入事業など、常に新しいことに挑戦し、今では世界中に商圏を広げています。

今回は、生鮮サーモン専用加工場であるフレッシュ加工センターを見学しました。日本初導入の「AI搭載ウォーターカッター」は、画像認識した魚体を、人工知能でカット幅などを調整し高水圧で切り身にするなど、様々な形状や重さの加工ニーズに対応できる設備です。

さらに、食品安全マネジメント国際規格「FSSC22000」を取得するなど、高度な品質と高い安全性の確保に努め、事業の拡大に積極的に取り組んでいます。







岩崎孝男(いわさき たかお)取締役会長は、“ゆくゆくは熊谷を関東のサーモン加工基地に”とお話しされていました。

岩崎会長、岩崎義治(いわさき よしはる)代表取締役社長を始め、お忙しい中温かく迎え入れてくださった埼北水産（株)の皆様、本当にありがとうございました。

※詳しい訪問の様子は、右記コードからご確認ください。

市ホームページ

問 政策調査課 ☎内線 369

市報クイズ

【今月のプレゼント】
「マルゲリータ1枚」を15人にご提供します！
※店内飲食でのご提供です。

今月の問題 ○○に当てはまる言葉をお書きください。

男沼小学校、太田小学校、妻沼南小学校が閉校し、令和7年4月から新たに、○○○小学校が開校しました。

応募方法 【締切日】5/31(土)

①今月号の市報の感想 ②市報で取り上げてほしい内容 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦今月の問題の答え を必ず明記し、フォームまたはハガキからご応募ください。

送付先 〒360-8601
熊谷市宮町 2-47-1 広報広聴課
※ 当選者の発表は、プレゼント引換券の発送を持って代えさせていただきます。

3月号の正解

さくら

◆応募総数 95通中 正解94通

サンミエッテ
SAMMIETTE







お店の紹介 (Instagram@sammiette.pizza)

窯焼きナポリ風ピッツァメインのイタリアンレストラン。
450℃で焼き上げた熱々のピッツァは絶品です♪
パスタやスイーツもお召し上がりいただけます！

住　　所 熊谷市上之565-3
営業時間 11:00~14:30 17:30~20:30
※ランチ営業のみの日もあります。
定 休 日 水曜日 ☎048-594-7519

まちフォト



2/28 RaporaVITA、全国大会第3位！

チアダンスチーム「スクールRapora」の選抜チームが、「第24回全日本チアダンス選手権大会決勝大会」で第3位となったため、市長に報告しました。



3/21 熊谷駅観光案内所がオープン！

熊谷駅観光案内所オープン記念式典が行われました。オープンを待ち望んだ多くの方が熊谷駅構内に訪れ、オープン初日から賑わいました。

3/16 雨の中を駆け抜ける！

第35回熊谷さくらマラソン大会が大会開始以来初めて、雨の中で開催されました。当日はレインコートなどを身にまとったランナーたちが、雨を感じさせない力強い走りで市内を駆け抜けました。













まちフォト








3/26～ 熊谷さくら祭が開催されました！

3/26～4/13にかけて熊谷さくら祭が開催されました。会場の熊谷桜堤では、今年もきれいな桜と菜の花が咲き誇り、桜並木の下でたくさんの方が写真を撮ったり、お花見を楽しみました。





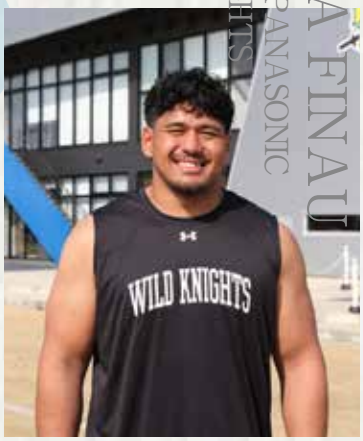
KUMAGAYA
発行日　令和7年5月1日
発行　熊谷市広報広聴課
TEL 048-524-1156（直通）
土曜開庁の情報は下記コードからご確認ください。

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

情熱世代

夢追い人

LISA FINAU
SAITAMA PANASONIC WILD KNIGHTS



リサラ フィナウ さん
埼玉パナソニックワイルドナイツ
新加入選手
ポジション：PR（プロップ）

テレビの中のあこがれ

私が生まれ育ったトンガという国では、誰もがラグビーを知っていて、住んでいた町にもラグビー場が多くありました。私自身も毎日といっていいほど、友達とラグビーボールを追いかけていました。ラグビーワールドカップ開催期間中には、みんなでテレビに釘付けになって、国の代表を応援しました。テレビに映る日本代表選手たちは輝いていて、「いつの日か、日本代表として試合に出たい」と思うようになりました。

日本でのチャレンジ

青森山田高校のスカウトの方に声をかけられ、活動の場を日本に移すことを決めたのは15歳のとき。自分の努力が報われた瞬間でした。

ただ、これまで自分を支えてくれた家族を残し、単身で日本に行くことは想像以上に悲しく寂しい気持ちでした。それでもチャンスを掴みたいという一心で日本へ行くことを決意しました。

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

応援してくれているすべての人に感謝を

入学当初は、日本語が分からず、メンバーとコミュニケーションを取ることにとても苦労しました。また、それまでは、パワーで押し切ることを常に意識していましたが、高校では、チームプレーとパスワークの重要性を学びました。

苦しいときも自分にできることを

高校卒業後に進学した大東文化大学では、メンタルの部分で大きく成長できたと思います。数回怪我をしたこともあり、試合に出られない期間もありましたが、決して腐ることなく、フィールドの外からチームを鼓舞するよう意識しました。また、副キャプテンとして、ときにはチームメイトに熱くなることもありましたが、今はそのときのことを少し反省しています（笑）

努力が報われた瞬間

大学生活最後の1年は、自分の長所でもあるパワーをいかしつつ、チームプレーにより磨きをかけることが目標でした。その努力が実を結び、念願の関東大学リーグ（1部）で優勝することができ、今まで感じたことのない高揚感と満足感で満たされました。

これからの目標

今は、これまでサポートしてくれた両親、チームメイト、監督やコーチへの感謝の気持ちでいっぱいです。

オフには、市内のカフェでチームメイトや友達とゆっくり過ごしたり、少しでも早くチームに馴染めるよう、日本語や英語の勉強をしています。

今の目標は、ワイルドナイツの一員として、試合に出場することです。そのためにも、フィジカルトレーニングだけではなく、試合中に視野が狭くならないよう、冷静にプレーすることを意識して練習に励んでいます。

そしていつの日か、日本代表としてプレーし、私の幼い頃と同じようにテレビの前の子どもたちに夢を与えられるような選手になりたいです。

熊谷のみなさんの熱い応援が本当に選手の力になります。ぜひラグビー場に応援に来てくれたら嬉しいです。


練習中のリサラ選手

人口と世帯 ※4/1現在（対前月比）

■ 人口	190,341人（−217人）	
■ 男	95,259人（−137人）	
■ 女	95,082人（−80人）	
■ 世帯	90,785（+133）	

お問合せ・講座などの申込先

■ 熊谷市役所本庁舎	〒360-8601	宮町2-47-1	048-524-1111
■ 大里行政センター	〒360-0195	中曽根654-1	0493-39-0311
■ 妻沼行政センター	〒360-0292	弥藤吾2450	048-588-1321
■ 江南行政センター	〒360-0192	江南中央1-1	048-536-1521

「市報くまがや」5月号は、73,600部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり24円です。